



### 51名が小学校へ

3月27日、舟形ほほえみ保育園の第1回目となる卒園式が行われました。

伊藤園長から「小学校であった楽しかったことや悔しかったことをお家の人にいっぱい話してくださいね。」と式辞があり、卒園児51名がそれぞれの小学校へ進みます。



### タラノメの天ぷら

12月頃から始まったハウス内でのタラノメの促成栽培が終盤を迎えています。

長者原のハウスでは一面に並べられたタラノキから新芽がゾクゾク!

天ぷらにすると最高においしいタラノメは主に首都圏などに出荷されているということです。



### マガモ飼育農家

3月26日、マガモ飼育農家の庄司太郎さん(太折)が山形県産米改良協会連合会主催の「山形県グッドハーベストコンクール」飼料用米、個人の部で山形県知事賞を受賞しました。

飼料用米の収量が多かったことや県内で唯一というマガモ飼育に使用した点が評価されての受賞となりました。



### 定額給付金スタート

3月23日から定額給付金の受付が開始され、受付窓口は初日から大混雑。

第1回目の振り込みは4月20日頃を予定しているほか、現金給付は3月30日頃を予定しています。

申請がないと給付できないことになっていますので、まだ申請していない方はお忘れなく申請していただけますようお願いいたします。



## 巣立ちのとき

3月18日、町内の各小学校で卒業式が行われ、長沢小学校では13名が学舎を巣立ちました。

中学校に進めば保育所から約9年間ともに過ごした友人に新しい友人が加わります。

深い絆で結ばれた友人は一生の宝です。さあ希望を持って新しい扉を思いっきり開けよう！



## 新しい一歩

3月16日、舟形中学校卒業式が行われ60名が新しい道への一歩を踏み出しました。

涙ぐむ生徒も多く、感動的な卒業式となりました。



## きれいになったでしょ

3月13日、幅地区の介護予防教室が行われ、いつもとはひと味違うメイクアップ教室が行われました。

(有)シナリートゥルース販売の7名が約20名の女性陣に化粧してくれました。

「女性にとって綺麗になることは一番楽しいこと。女性としての喜びをいつまでも体感して欲しい。」と実施されました。



## 食育名人

佐藤あや子さん(長尾)が地域の食育名人に認定されました。農業体験の受け入れや産直まんさくなど幅広い活動を行なっている点が評価。



### 長沢地区卓球大会

長沢地区でラージボール卓球が盛んに行われており、3月8日、長沢地区卓球大会が行われ、舟っ子卓球団の児童ら50名が出場し練習の成果を競い合いました。



### 幅太太神楽in県立病院

県立新庄病院では年に数回院内コンサートを実施しています。

3月4日は今年3回目となる「春待ちコンサート」が行われ、舟形町から長沢小5・6年生らによる「幅太太神楽」が出演し、入院患者の方たちを元気づけました。

正月にも市民プラザに出演するなど、引く手あまたの「幅太太神楽」。150年の伝統芸能はこれからも引き継がれていきます。



### タンザニアの現状を学ぶ

昨年8月、ODA民間モニターとしてタンザニアを訪問した渡邊翼さんの「タンザニア視察研修報告会」が舟形中学校で3月2日開催されました。

渡邊さんは援助された内容や、日本とは違う生活を見てきた実体験を報告。特に、エイズの感染などにより両親を失った、同世代の子ども達への援助の話などは、中学生にとっても感慨深いものがあったのではないのでしょうか。



### 切手がワクチンに

堀内小学校の「チョボラ&ヘルシー委員会」で今年度から取り組んでいる古切手収集。役場や中央公民館、商店などから集めた古切手は段ボールひとつになりました。この古切手はワクチンになり発展途上国の子どもたちに接種されます。

「いらぬもので人の命を救えるなんてすごいなあと思って活動してきました。」来年も続けるのでみなさんの協力をよろしくお願いします。



### 消防車の工夫を勉強

舟形小学校3年生が身の回りにある「工夫していること」を学んでいます。2月27日は消防署の工夫を勉強しました。

住民の命を守るため、素早く現場に到着するためにいろんな工夫がされていることを学びました。



### 光ファイバついに開通

2月20日から全町でフレッツ光(NTT東日本提供)が利用できるようになり、2月27日、その開通式が行われました。

地域情報通信回線整備は今年度の町の主要施策として取り組んできたもので、福祉相談システムやライブカメラなどが特長です。



### 詩吟で百人一首

昨年度から舟形小学校で取り組んできた百人一首。2月27日、岳風会の7名が特別講師となり児童と一緒に2首を吟じました。

「文化が多様化し、情報が溢れる今日だからこそ日本古来の文化を学ぶことが大切。情報を得ることよりも努力して学ぼうとする姿勢が一番大事。」と教えてくれました。



### 沖の原ビーチバレー大会

2月22日、B&G海洋センターを会場に沖の原町内会の隣組対抗ビーチバレー大会が行われました。

冬場の運動不足解消と住民の交流・親睦を目的に実施されているこの大会は今年で24回を数えました。

舟形町は他の市町村に比べ町内会組織がしっかりしているようです。誇るべき結束力ですね。



### レディースフェスティバル

2月22日、約70名の参加のもと、レディースフェスティバルが開催されました。

この日は財団法人オイスカの田中美津江さんから「名刺が変えた私の人生」と題して講演いただきました。

また、後半には日中友好協会太極拳新庄支部会長井上信夫さんから心もからだもしなやかになる太極拳を教えてくださいました。



### Let's English

2月20日、舟形小学校でALTのダグラス先生をお招きしての英語授業が行われました。

小学校での英語は体を動かしたり、歌ったりすることで英語に親んでもらうことが第一目標です。

国際化の今、自分の意見をしっかりとアピールできる人間になって欲しいですね。



### 長沢和紙を体験

2月19日、長沢小学校の3年生11名が町指定文化財「長沢和紙」の紙漉体験授業を行いました。

地域の文化に直接触れることで、地域の良さを学ぼうと同校が企画。参加した児童は「均一に漉くところが難しかったけど、2枚目はうまくできた。」と感想を述べていました。



### 最上の食材をアピール

2月19日、最上の食材を都市部の企業や飲食店にアピールしようと試食会が行われ、都市部の飲食関係者ら約20名が参加しました。

「生産者は消費者が何を求めているのか把握し、食材の調理方法やメニューなどをもっと積極的にアピールすべき。」といった意見が出されていました。

販売先や調理方法について最上総合支庁の食材コーディネーターを活用する方法も紹介されました。



### 2分の1成人式

2月18日、舟形小学校で2分の1成人式が行われ、4年生20名が生まれてからの10年を振り返りました。

児童らは一人ずつ名前の由来や幼いときのエピソードを絵本や紙芝居にまとめ、グループ内で発表。

「私が生まれたときおじいちゃんはどう思った？」など家族の会話にも花が咲いたようです。「元気に産んでくれてありがとう」などの感動的シーンも。



### A HAPPY SMILE

A HAPPY SMILEを学校の目標に掲げる舟形小学校で親子標語コンクールが行われ、2月18日、85の応募作品の中から入賞3作品が発表・表彰されました。

最優秀賞には太田央さん、麗くん親子の「スマイルは心の扉開く鍵」が輝きました。



### オレオレ詐欺を撃退せよ

オレオレ詐欺の被害は今なお後を絶たず、昨年最上管内で16件1,300万円が騙し取られています。

2月18日、新庄警察署のみなさんによるオレオレ詐欺撃退講座が行われ、少年保護員らの楽しい寸劇を通して方法を学びました。

役場や警察が電話でお金を請求することは絶対にありません。そういった電話を受けた場合はすぐに新庄警察署に電話してください。



## 輪投げ大会

2月18日、町老人クラブ連合会の輪投げ大会が行われ、約100名が参加。

冬場の外出のきっかけになればと社会福祉協議会が主催したもの。

参加者は集中した様子で的を目指していました。結果は幅チームが優勝。



## 男組雪まつり

2月15日、若あゆ温泉センターハウスを会場にほほえみ男組雪まつりが実施されました。

参加した児童らはソリやチューブスライダーなどに大はしゃぎ。素敵な笑顔に心癒されました。



## ラージボール卓球大会

2月15日、町ラージボール卓球大会が行われ、52名の愛好者らが日頃の練習の成果を競い合いました。

ラージボールは普通のピンポン球より若干大きく、素人や高齢者向きです。

近年、長沢地区を中心にレベルがどんどん上がっているようです。



## 夢の甲子園へ

2月15日、山形中央高校野球部の庄司秀幸監督(太折出身)から「人は一人では何も出来ない『出逢いと感謝心』」と題しご講演いただきました。

会場には舟中野球部を中心に約60人が集まり、野球に対する熱い想いに聞き入っていました。

今年の山中のエースは舟中出身の近藤大志くん(西堀)です。ケガには十分気を付けて目指せ甲子園！



### 一手に集中

2月11日、中央公民館で囲碁・将棋大会が開催されました。この日は囲碁の部に52名、将棋の部に41名が、実力別のブロックに分かれて熱戦を繰り広げました。



### 東北局長賞

長沢小学校が「交通安全優良学校表彰」(東北管区警察局長、東北交通安全協会会長)を受賞しました。

保護者・地域をあげ交通安全に取り組んだ点が評価されたようです。



### 若あゆくん誕生

2月上旬、若あゆ温泉に2つの大きな雪だるま「若あゆくん」が登場。

この雪だるまは、「富田ボランティアの会」の3名がボランティアで作ってくれました。

ソリの無料貸し出しも大人気。



### トップアスリートに聞きました

2月10日、堀内小学校でトップアスリートをお招きしてのスキー教室が行われました。

この日、特別講師としてスキーを教えてくれたのは過去4回、ノルディックスキーの選手としてオリンピック出場経験を持つ今井博幸先生。

今井氏は「どんな競技にも共通するが、その競技を好きになることが大事」と教えてくれました。

参加した児童らは「トップクラスの先生に教えてもらえてすごく嬉しい」と感想を述べていました。



## 子どものために親として

2月8日、コスモスポーツクラブの高橋隆弘先生をお招きし舟形小学校の母親委員会主催の「親子体操教室」が行われました。

この教室の準備、周知、運営を委員みんなで分担して行ったことで、委員同士や参加者同士のつながりがより強くなったようです。

子育てする上で母親の存在・役割は大きいと思います。「子どものために何をしてあげられるか」をテーマに今後も同委員会の活動が続いていきます。その思いが町全体に広がり、子育ての輪が大きくなっていくことを期待したいですね。



## コミラット会議！

2月6日から7日にかけて、舟形コミラット会議が開催されました。

この会議は長年にわたり交流を続けている東京都港区、東京都世田谷区、千葉県富里市の皆さんと一緒に舟形町の良さや魅力などを語ろうというもので、今回が2回目。

参加者からは「舟形町には皆さんが気付いていない素晴らしい財産がいっぱいある。これらを活用して、町おこしができるはず。」など貴重な意見が出されていました。



## 住みよい環境を

2月6日、最上地区衛生組合連合会から多額の寄付をいただきました。

住みよい町を作るため、町民の皆さんと一緒にこれからも衛生環境の向上に努めていきます。

本当にありがとうございました。



## チャンピオンは一年生

舟形小学校で昨年度から取り組んでいる百人一首。今年の暗記チャンピオンは1年生の沼澤愛さんに決まり、2月6日、奥山町長からトロフィーが贈られました。

舟形町では6年前から英語活動に取り組んできましたが、国際化の今だからこそ日本古来の文化を学ぶことが必要と百人一首に取り組んでいます。



### わくわくチャレンジ！

2月3日、富長小学校でわくわく科学実験教室が行われました。

この日は最上広域教育研究センターの先生3名が特別講師となり、水素自動車や空気砲などの実験にチャレンジ。

理科嫌いの児童が増える中、実験を通して科学の楽しさを知ってもらおうと同校が企画したものです。



### 鬼は外、福は内

2月3日、節分のこの日、舟形ほほえみ保育園で豆まきが行われました。

「好き嫌いオニ」や「泣き虫オニ」などみんなの心の中のオニをやっつけちゃおう。

さあ、明日は立春。季節の変わり目になると体を壊しやすくなるのでみんな気を付けてね。



### 校内スキー大会

2月1日、町内全小学校で校内スキー大会が行われました。舟形小学校では全校生徒がクロスカントリースキー競技で日頃の練習の成果を競い合いました。

冬場は厳しい寒さから運動不足になりがちですが、スキーやスノーボードなどで楽しく体力アップを目指しましょう。



## 伝統の立志式

1月23日、舟形中学校で伝統ある立志式が行われ、61名が座右の銘を掲げ将来に向けての熱意と覚悟を発表しました。

星川優也くんは「感謝」という言葉を掲げ、辛いときに自分を支えてくれた友人、教師、両親へ「仲間の大切さや回りへの思いやりなど多くのことを教わった。みんなに感謝したい」と熱く発表。

今年には最高学年となり学校を引っ張っていく存在になります。今日をスタートに一回り成長した姿が楽しみです。



## 地域で育てる

「地域の子どもは地域で育てる」をテーマに毎週金曜日の放課後「地域子ども教室」が開催されます。

1月23日、第1回目のこの日は長沢親和会のみなさんが講師となつての「凧づくり」です。1本の竹をノコギリやナタを使って骨組みを作っていきます。

初めて使う道具に悪戦苦闘しながらも楽しそうに活動を行っていました。子どもたちが地域の魅力に気付くような活動になれるよう期待しています。



## 大寒まつり

1月20日、大寒に合わせて、町観光協会主催の「大寒まつり」が行われました。舟形駅では町内で栽培された紅大豆で作った納豆を使用した納豆汁が駅をご利用された方に振る舞われました。

「普通の納豆よりも香ばしい」との感想もあったこの紅大豆は舟形町の特産品を目指して試験栽培されたものです。



## 茶道を体験

昨年9月から舟形地区で自主的に行われている介護予防いきいき教室で1月19日、楽しく和やかな新年のお茶会が行われました。



### なわとび跳ぶぞ！

1月18日、第22回なわとび大会が行われました。インフルエンザの大流行などがあり、当日不参加なども多く、前回から比べると参加者が少ない大会となりましたが、参加者は元気に一致団結していました。

最高記録は富長ファイターズ(富長小)の111回。一般の部でも79回の好記録も出ていました。



### 地域の先生と交流

1月14日、富長小学校で正月恒例のなし団子作りが行われ、地域の高齢者の方と交流しながら、楽しそうに飾り付けを行っていました。



### 沖縄の小学生がやってきた

1月13日から14日にかけて沖縄交流会が行われ、会場となった舟形小学校では沖縄の伝統芸能「エイサー」が披露されました。



### 目指せ日本一

1月9日、長沢小学校で(有)舟形マッシュルームの長沢光芳社長を特別講師にお迎えしようこそ先輩が行われました。

スーパージャンボマッシュルームで全国的に有名になった同社。実は長沢社長の息子さんの夏休みの自由研究でどこまで大きくなるか調べたのがきっかけとか。



## 無火災を祈願

1月9日、舟形ほほえみ保育園で水木団子飾り交流会が行われました。

この日は、町内の老人クラブのメンバー約30名と園児が交流しながら餅やまゆ玉などを飾り付けました。

水木団子は古くから伝わる伝統行事で、今年一年の五穀豊穡を祈願して行われるものです。



## 家内安全を祈願

1月7日、舟形地区の八幡神社で家内安全、五穀豊穡を祈願する伝統行事「御柴灯」が行われました。

八幡神社氏子の真見さんは「伝統を疎かにしては日本の文化はなくなってしまう。子どもにも教えていかなければならない。決して無くしてはならない伝統だ。」と語っていました。



## 無火災を祈願

1月4日、町消防団の出初め式が行われ、今年1年間の無事故・無火災を祈願しました。

加藤団長・奥山町長らのあいさつの後、各分団の代表が小型ポンプ7台で祝賀放水を行いました。



### 山ぶどう酒2008完成

山ぶどう酒2008が完成し、12月22日から発売が開始されました。12月15日から始まった予約でほとんど完売。売れ行きは絶好調のようです。

この日はラベル文字をデザインしていただいた金寛美先生(一の関)に山ぶどう生産組合の森組合長から記念品とワイン一本が贈られました。



### クリスマスコンサート

12月24日、舟形小学校でクリスマスコンサートが行われ、新庄市を中心に活動を行っているグループ「さくらの会」の4名が素敵な演奏を披露してくれました。

「きよしこのよる」「赤鼻のトナカイ」などクリスマスにちなんだ曲など約10曲に児童らは手拍子を交えながら聴き入っていました。



### 来年も良いお年を

新年を迎えるにあたり、舟形ほほえみ保育園で12月22日門松づくりが行われました。

この日は舟形老人クラブがあらかじめ作ってくれた門松に園児らが仕上げの飾り付けを行い、立派な門松が完成。

来年も良い年でありますように・・・。



### 絵本作家に会いました

12月20日、絵本作家の長谷川義史さんをお迎えし、読書推進読み聞かせ講演会が行われました。

長谷川先生の代表作品の「スモウマン」や「おたすけてんぐ」などを楽しく読み聞かせとなりました。



### すぐに振り込んじゃダメ！

12月20日、新庄警察署の警察官が講師となり、若あゆ温泉で振り込め詐欺防止講座が行われました。

「すぐに振り込まない」「家族に相談」で詐欺の被害に遭わないよう注意しましょう。



### 地域で高齢者を守ろう

近年、高齢者を地域で支援することが重要といわれています。12月18日、各地区の町内会長・民生児童委員合同会議が行われ、地域での支援のあり方について学びました。

これからの季節は高齢者宅の除雪が一番の課題となります。自分にできるところからちよとずつ、支援する気持ちを育てていきたいものですね。



### 寒い冬もあったかく

寒い冬も温かく過ごしてもらおうと、12月中旬、低所得高齢者らへ灯油券の配布が行われました。

各地区の民生児童委員のみなさんが、最近の生活状況などを聞き取りしながら対象となるご家庭を回りました。



### パチンコ大会！

重度身体障害者療護施設「光生園」で12月17日、家族会に合わせて夢屋杯パチンコ大会が開催されました。

これは、なかなか遠出することのできない利用者の方にもパチンコを楽しんでもらいたいと夢屋新庄店が初めて企画したものの。

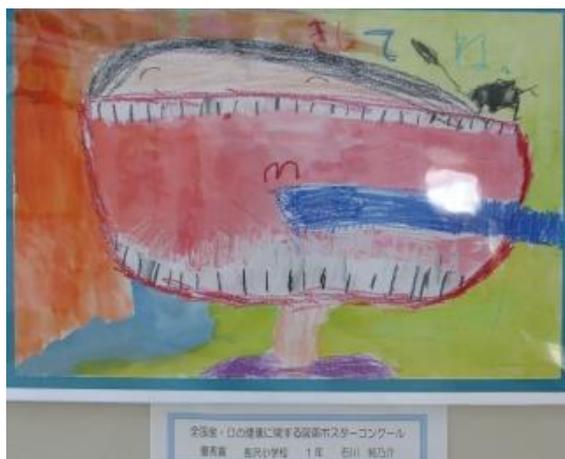
「昔したことがあるが、今日は久々だったのでちょっと疲れた。1月末まで貸し出してくれるそうなので遊んでみたい」と利用者の方は楽しそうに語っていました。



## かわいい発表会

12月13日、舟形ほほえみ保育園発表会が盛大に行われました。

3つの保育園が統合してから初めてとなる発表会。会場となった同園には園児の保護者のみなさんらが大勢集まり、園児のかわいい歌やお遊戯などに大きな拍手を送っていました。



## 山形県でNo1

平成20年度の「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」において長沢小1年の石川純之介くん(野)が書いたポスターが山形県の最優秀賞に輝きました。

その後の全国の審査会でも優秀賞に輝くなど、大変素晴らしい作品です。

ポスターは長沢小の廊下に展示されています。



## 納豆汁を作るぞ

12月10日、舟形中学校で郷土料理の調理実習が行われました。この日は舟形老人クラブの10名が先生となり、納豆汁と鮎ご飯を調理。

この実習は特色ある学校づくりを目指す「スクールパラダイス」の一環として行われたもので、生徒らは「将来一人暮らしをするときがあったら、今日を思い出して作ってみたい」と感想を述べていました。



## ウォーキングで健康づくり

12月6日、町体育協会主催のウォーキング教室がB&G海洋センターで行われました。

正しい歩き方を身に付けることで、足腰に負担のかからない、効率の良い体脂肪燃焼が期待できます。



### 見事な作品がずらり

町内のみなさんが作った見事な作品を展示する「私の作品展」が12月5日から町環境改善センターで行われています。獅子頭や銅板鍛金、五重塔など素晴らしい作品がいっぱい。期間は12月14日までですのでお早めどうぞ。



### 楽しく介護予防

毎週月曜日、介護予防サポーター養成講座を受講した皆さんが中心となり、清流荘を会場に介護予防いきいき教室が自主的に行われています。「住み慣れた地域・我が家でいつまでも元気で生活できるように」と活動を続けています。



### ジャンベに魅せられて

堀内小で12月5日、創立135周年を記念した記念コンサート「ジャンベに魅せられてpart2」が行われました。ヤギの皮が張られたギニアの民族楽器「ジャンベ」を使ってジャンベ奏者のサンバララのみなさんとセッション。5年生の平村さんは「同じ所でも叩き方で音が変わるのが難しかった。みんなと合わせてうまく演奏できてよかった。」と感想を述べていました。



### enjoy! English!

12月2日、各小学校の6年生41名を対象にした英語活動合同授業が行われました。この日の先生はお馴染みの阿部フォード恵子先生と旦那さんのジム・フォード先生。イラストカードを使って楽しく職業を学びました。春には中学生。英語の楽しさを知ることはできたかな？

## Old Kyu News (平成20年12月)



### 自分には何ができる？

12月1日、地域ささえあい研修会が行われ、約20名の参加者が自分にもできる地域福祉を勉強しました。

介護保険制度や行政では対応できない、ちょっとした高齢者の要望にすぐ対応できる体制づくりが今、全国的に求められています。

「自分のできるところからちょっとずつ」を合い言葉に、活動してみたいものですね。

## Old Kyu News (平成20年11月)



### コールせせらぎ演奏会

11月29日、女声コーラスグループ「コールせせらぎ」の演奏会が行われ、「千の風になって」など約20曲を披露。

また、町内の小学生による器楽クラブのメンバーが特別参加し、「さんぽ」などの演奏に大きな拍手が送られていました。



### いつまでも健康で

11月21日、高齢者フェスティバルが中央公民館を会場に行われました。

老人クラブのメンバーら約250名が参加し、合唱や踊りなど23演目を披露し、大きな拍手を集めていました。

趣味や生きがいを持ち、いつまでも元気に健康第一！



## 認知症予防フォーラム終了式

11月21日、全4回にわたり開催された「認知症予防フォーラムinふながた」の修了式が行われました。

参加者代表の酒井氏は「認知症は誰でもなりうる病気。『10時10分』という早期発見の方法など大変ためになった。」と感想を述べていました。



## 全国シェア第3位

11月20日、最上地域の優れた農業者などを表彰する最上農業賞の受賞者が発表され、舟形マッシュルームが栄えある受賞となりました。

舟形マッシュルームは平成13年に設立されて以来、徹底した品質管理や安定生産により、全国シェア3位を誇るなど、町を代表する特産物となっています。



## 思春期の子どもの接し方

11月18日、町中央公民館において家庭教育講演会が行われました。

元山形大学教育学部教授の高橋芳子先生をお招きし、「子どもの心が見えますか」と題しての講演に約30名が熱心に耳を傾けました。

「思春期までの子どもとどう接したらいいの？」などについて勉強。今後の子育てに少しでも役に立てばと願っています。



## ふるさと納税に感謝

今年度からスタートしたふるさと納税。11月14日現在、舟形町へ20名、80万8千円の応援金をいただきました。誠にありがとうございます。

また、1万円以上ご寄付いただいた方へのスペシャルプレゼントも大変喜ばれているようです。



## 幅づくり

11月10日の夜、大石田町地福寺の宇野全匡住職をお迎えし、幅町内会主催の講演会が開催されました。町内会が主体となり講演会を実施するのは町内では珍しく、幅町内会でも初めての試み。

「今回の講演会は年代の枠を越えた交流が目的。お互いに支え合って地域づくりができれば」と伊藤町内会長は語ります。



## 伊藤良文氏が教育功労表彰

今年度の山形県教育功労表彰が発表され、前町教育委員長の伊藤良文氏(舟形4)が教育行政の分野で表彰を受けられました。

伊藤氏は平成10年から9年間にわたり教育委員長を務め、保小中一貫教育の道筋を立てられました。

また、児童交流学習の促進や、2学期制の導入などなど、卓越した指導力を発揮されての受賞となりました



## 環境に優しい地域をめざして

11月6日、最上地区の衛生組合連絡協議会指導者研修会が舟形町農村環境改善センターを会場に行われ、約150名の方が参加し、環境に優しい最上地区を目指すことを確認しました。

研修会の中で奥山町長は「舟形町では今年から食品トレーの回収をスタートさせましたが、舟形ほほえみ保育園での回収が多く、若い世代を中心に環境に対する意識の向上が見られ、嬉しく思っております。」と祝辞を述べました。

10月末から新庄市のスーパーでもレジ袋の有料化がスタートしています。「自分にできることから、ちょっとずつ。」ですね。



## 自治功労表彰式

11月4日、町の自治功労表彰式が行われました。自治功労は町で最も栄誉ある賞で、地方自治の振興、産業・経済の発展、学術・文化振興などに貢献された方に授与されるものです。

今年度は27名の方が栄えある受章となりました。皆さん大変おめでとうございます。

## Old Kyu News(平成20年11月)



### 加藤俊正氏が旭日小綬章

11月3日、平成20年秋の叙勲が発表され、前町議会議長の加藤俊正氏(堀内)が旭日小綬章を受章されました。

加藤氏は昭和46年に初当選して以来、9期36年間町議会議員を務め、昭和58年から20年間、議長として町の発展に寄与されました。

加藤氏は「こんなに素晴らしい章をもらうとは思っていませんでした。町民や当時の町長、議員のおかげ。感謝でいっぱい。」と語っていました。



### 第20回芸能フェスティバル

11月2日、文化の日に先立ち「第20回芸能フェスティバル」が開催されました。延べ170名以上の方が出演し、踊りや詩吟などを披露し、大きな拍手を集めていました。

また、今年、舟形町芸術文化協会が20周年を迎え、記念式典も併せて実施されました。

## Old Kyu News(平成20年10月)



### AEDをいただきました

10月30日、郵便局長会からAED(自動体外式除細動器)をいただきました。

AEDとは心配停止状態の際に電気ショックで蘇らせる器具で、誰でも使うことができます。操作方法は音声ガイドしてくれるので、簡単に使うことができます。

奥山町長は「町民のため大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べていました。



## 舟形町が被災地になったら！？

10月29日、「できるところから始めよう、地域の防災」をテーマにNPO法人の千川原公彦氏をお迎えし、災害対策講演会が行われました。

阪神淡路大震災の際、生き埋めになって行政に助けられた方は全体の1割にも及びません。被災地では家族や隣近所など地域の力が最も重要になるのです。

被災直後から3日間、地域で協力し合って生き延びることが大切と学びました。



## 富長小学校が50周年

今年学校創立50周年を迎える富長小学校で10月26日記念式典が行われ、約200名が参列し50周年を祝いました。

式典の中で原田俊一実行委員会々長が「我が家3代がお世話になった富長小の50周年記念事業にこのような形で関わることができたことに感慨深いものを感じています。富長小の益々の発展に地域の一員として協力していきたい。」とあいさつ。

児童の発表や和太鼓演奏、御輿披露なども式典を盛り上げました。



## お琴に挑戦！

日本文化の学習を重点的に行う舟形小学校で、百人一首に続き今度は「琴」に挑戦です。

10月27日、大谷雅楽美先生(新庄市)をお迎えし文化祭で発表する「もののけ姫」の猛特訓が始まりました。

6年生の大嶋涼太さんと齊藤真凜さんは「思ったよりも糸が固く、薬指で弾くところがすごく難しい。みんなで協力していい演奏ができるようがんばります。」と決意を新たにしていました。



## Areyouready !

10月25日、舟形中学校の文化祭「舟友祭」が盛大に行われました。

合唱コンクールやバザーなどの後、3年生による元気あふれるダンスが披露され、保護者や後輩らの手拍子や大きな歓声を集めていました。

また、3年生から2年生への引き継ぎ式も行われ、3年生はこれから受験に向けて突っ走ります。がんばれ3年！



### 子供をどう育てる？

10月22日、舟形ほほえみ保育園で「やまがた子育て広場inふながた」が行われました。「就学に向けて」というテーマで、舟形小学校長の井上洋子氏、家庭教育アドバイザーの大場千賀子氏からご講演いただきました。

就学前の児童に対しては、体を動かしていっぱい遊ばせることやよく話を聞くこと、きちんとした食事の指導が大切と学びました。



### ラジコン航空ショー

10月19日、富田河川敷多目的広場においてラジコン航空ショーが開催され、約20名の愛好者が自慢のテクニックを披露しました。

秋晴れの絶好のコンディションの中、大技が披露されると観客から大きな拍手がわき起こっていました。



### 真っ赤なミウガの花

10月中旬、ミウガに真っ赤な花が咲いたとの情報が相次ぎました。

沼澤栄吉さん(舟形1)の畑には取り残しておいたミウガ30株ほどに真っ赤な花が。

図鑑によると、気温や雨などの条件が整ったときだけ「夏ミウガ」は実を付け、真っ赤な花のようになるのだそうです。



### 炭ってどうやってできるの？

10月18日、今年4回目となる長沢子ども遊々塾が行われ、内山地区を会場に児童12名を含む25名が炭焼きを体験しました。

真っ赤に燃えた炭が釜から姿を現すと、児童からは「あつっ〜い！顔が焼けそう！」などの歓声があたりに響いていました。



### おっきい里芋実ったよ

10月17日長沢小学校で里芋の収穫体験が行われました。今年春に植え付けし5年生が丹誠込めて管理してきた里芋は大きく大きく背丈ほどに成長。

収穫した里芋は給食などでおいしくいただきました。



### 真っ赤に実ったリンゴ狩り

10月15日、若あゆ温泉果樹園でりんご狩り体験が行われ、舟形ほほえみ保育園の年長さん51名が真っ赤に実ったりんごを収穫しました。

児童は「りんごのスーパーみたい」「真っ赤でおいしそう」などと言いながら笑顔で収穫を楽しんでいました。



### 地域で支え合って

10月15日、「地域ささえあい研修会」が行われ、参加者32名が自分たちにもできる福祉ボランティアについて学びました。

地域みんなで高齢者等を支えるボランティア活動が、今後は必要となってきます。手と手を取り合ってみんなで支え合いましょう。



### スポーツの秋み～つけた

10月12日、B&G海洋センターを主会場にスポーツフェスティバルが行われました。488名の参加者はバレーボールやグランドゴルフなど7種目に分かれてスポーツを楽しみ、心地よい汗を流していました。



### 児童交流が20周年

10月10日から12日にかけて秋の児童交流学習が行われ、舟形小学校の児童26名が世田谷区代沢小学校を訪れ、社会科見学などを行い、児童宅への民泊で交流を深めました。

舟形小&代沢小の児童交流は今年20周年を迎え、記念祝賀会も併せて行われました。



### 大阪の高校生がやってきた

10月3日から5日にかけて大阪府立大手前高校の2年生81名が教育旅行で町を訪れ、地域探索や農作業体験などを行いました。

グループワークの中で生徒から「舟形町の素晴らしい自然や景色を守ってこられた皆さんに敬服します。この自然をなくさぬよう守っていけるよう、私たちも手伝いしなければと感じました。」と感想が出ていました。



### ふるさと納税PR

10月3日から4日にかけて、東京都港区東麻布商店会で「かかしまつり」が行われ、町の特産物の販売を通じて町のPR活動を行いました。

また、今年から始まったふるさと納税のPR活動も併せて行われました。



### 天の恵みに感謝して

10月3日、長沢小恒例の稲刈り体験が行われ、5、6先生23名がたわわに実った稲を刈り取りました。

地域の方のご協力により、杭がけした稲は天日によりよりおいしく乾燥されます。



### 初めての稲刈り

今年5月に仙台市立五橋中学校の生徒が舟形町で課外活動を行なった際、町内2箇所 of 田んぼにモチ米とはえぬきの田植えを行いました。

9月30日、生徒代表の3名と先生2名が舟形町を再度訪れ、自分たちが植えた稲の刈り取り体験を行いました。

収穫したお米は11月に同校で行われる収穫感謝祭の時に目見えする予定となっています。



### 愉快的コンサート

9月25日、舟形小学校を会場に楽団「パフ・ファミリー」による、「わくわくイキイキ音楽会」が行われ、歌や演奏、愉快的コントなどの楽しいコンサートとなりました。



### 舟形ほほえみ保育園運動会

9月20日、舟形ほほえみ保育園で運動会が開催され、快晴の空の下、児童らの歓声が響いていました。

統合後初となる今回の運動会。170名以上の児童にご家族の方も大勢参加し、大変賑やかな運動会となりました。



### 知症フォーラムinふながた

9月19日、第1回目の「認知症予防フォーラムinふながた」が開催され、53名が参加しました。

愛知県立大学の佐野治准教授から認知症の方への接し方などについて学び、参加者からは「認知症の家族に怒ってはダメだとは分かっているんですが、つい怒ってしまいます。どう対応したらいいですか？」など具体的な質問が飛び交っていました。



### 元気で長生き

9月17日、町の敬老会祝賀会が中央公民館で行われました。今年数え77歳で喜寿を迎えられた92名と今年結婚50周年の金婚を迎えられた14組のご夫婦のみなさんへ賀詞や祝品が送られました。

みなさん、これからも元気に長生きしてください。



### 沸いた！若鮎まつり！

9月13日、14日の両日、第28回若鮎まつりが開催されました。

町内外から18,800人の観客が訪れ、物産市で販売された焼き鮎や鮎ごはん、芋煮などに舌鼓を打ちながら終日祭を楽しみました。



### 五橋中で文化祭

今年5月に教育旅行で町を訪れた、仙台市の五橋中学校で9月13日文化祭が行われ、和太鼓演奏、銅板鍛金体験、農産物のPR販売を行いました。



### 副町長に豊岡信尋氏

9月定例議会の最終日となった9月11日、豊岡信尋氏を副町長に選任する議案が満場一致で可決されました。任期は9月17日から4年間となります。

豊岡氏は「副町長という大役を仰せ付かり、身の引き締まる思いです。厳しい行財政状況ではありますが、町民の幸せのためがんばります。」と抱負を述べていました。



### 高齢者に敬意を表し

9月7日、内山町内会で今年で17回目となる敬老会が行われました。

伊藤春雄町内会長は「高齢者の皆さんには今でも教わることも多く、この敬老会はその恩返しだと思っています。」と感謝の言葉を語っていました。

また、アトラクションとして内山子供会の花笠踊りや金山町の児童による演舞などが披露され、大きな拍手を集めていました。



### 琴奥山さんに挑戦だ！

9月6日、各小学校で校内相撲大会が行われ熱戦が繰り広げられました。

今年50周年を迎える富長小学校では大相撲佐渡ヶ嶽部屋の琴奥山翔太さん(福寿野出身)がゲストとして来校し、児童らとのふれあい相撲を行いました。

6年の須藤優吾くんは「思いっきり当たったのにビクともしない。強すぎる。」と対戦した感想を述べていました。

同校を卒業して5年、琴奥山さんは体も心も大きく成長しているようです。



### 少人数学校の良さを学ぶ

9月1日から一週間、堀内小学校を拠点に少人数学校の良さを学ぶと題し、東京都の玉川大学の学生3名が来町しました。

学生らは堀小で複式学級を参観したほか、休み時間には児童と一緒に遊びながらそのヒントを掴んでいきました。

また、児童や教員、地域の方へのアンケート調査を実施し、今後答えを見つけるべく議論を行う予定です。



### オニフスベ発見！

矢野初男さん(野)の自宅庭に巨大なオニフスベというキノコが出現。オニフスベは庭先や畑などに発生する巨大なボール状のキノコです。

「フスベ」は「こぶ」の昔の言い方で、オニフスベは「オニのこぶ」という意味です。

小さく若いうちは食べることもできますが、匂いが強烈でありあまりお勧めできないようです。

矢野さんは「見たこともないキノコが突然出てきた。昨年より大きくなった。」と語っていました。



### 江戸っ子クラブ

8月28日、舟形小学校で江戸っ子クラブが行われ、普段から草むしりなどで大変お世話になっている舟形老人クラブのみなさんら約30名にお抹茶とお菓子が振る舞われました。

今年から始まった同クラブには、昔から伝わる日本文化に触れたいという児童13名が参加しています。

6年生の沼沢日菜さんと伊藤優希さんは「すごく緊張したけど、『おいしかったよ』と言ってもらえて嬉しかったです。」と感想を語っていました。



### ラクーターに安全に乗ろう

8月27日、野地区においてラクーター講習会が行われ、野・長尾地区の高齢者8名が参加しました。

ラクーターは足腰の悪い高齢者が主に利用する電動カートで、町内でも利用される方が増加しています。

速度はさほど速くはありませんが、運転する際は十分に注意し、交通事故に遭わないよう気を付けてください。



### 奉納猿羽根山相撲大会

8月24日、奉納猿羽根山相撲大会が行われ、町内の小学生60名が出場しました。

学年フリーで舟形町の横綱を決める「北の湖杯」では堀内小6年の斉藤耕くんが優勝。

また、団体戦では大熱戦の末、富長小が優勝を果たしました。



### 夏のアウトドア体験塾

8月22日～24日にかけて、千葉県富里市の夏のアウトドア体験塾が行われ、児童16名を含む28名が舟形町を訪れました。

期間中は気温が上がらず、時折、雨が降るあいにくの天気になりましたが、児童らは鮎つかみ体験や木工クラフト体験などを楽しんでいました。



### 快挙！坂上愛さん全国第2位

8月23日、長崎県で行われた「第16回全国中学生空手道選手権大会」において、舟形中3年の坂上愛さん(堀内)が女子個人形の部で準優勝に輝くという快挙を果たしました。

6歳から空手を始めたという坂上さんは「同級生がくれた応援の色紙を思い出してがんばった。これまで支えてくれた皆さんに感謝しています。」と語っていました。



### 強い！西尾浩暉くん準優勝

8月20日、横手市で行われた「第27回東北学童相撲大会」で富長小学校5年の西尾浩暉くん(長者原)が準優勝に輝きました。

数多くの猛者を次々に倒しての準優勝に西尾くんは「得意の右四つになれば負ける気はしない。12月の全国大会ではベスト8を目指します。」と意気込んでいました。

また、同大会の団体戦に出場した富長小学校は残念ながら予選リーグ突破はなりませんでした。



### 舟形八幡神社祭

8月15日、舟形地区の八幡神社祭が行われ、リニューアルした神輿がお目見えしました。

宝くじ助成事業を活用して整備したのは、神輿最上部を飾る“大鳥”や神輿を賑やかにするオレンジ色の“鈴棒”、神輿下部の“タンス”などです。

若い担ぎ手の評判も上々で、以前にも増して活気あふれる神輿渡御となりました。



### おめでとう！新成人

8月14日、中央公民館で成人式が行われました。新成人97名を代表して松井雪華さんが「舟中を卒業して6年、今日、人生の節目を迎えました。みんなで過ごした日簿を忘れず、これからの人生を精一杯生きていきます。」と誓いの言葉を述べました。

記念講演では、パーソナリティーライターの荒井幸博氏が「荒井幸博50歳未だミーハー街道ばく進中！」と題しご講演いただきました。



### 浴衣姿で”堀内盆踊り”

8月13日、堀内伝承文化保存会が中心となり約200年の歴史がある町指定無形文化財「堀内盆踊り」が行われました。

午後8時を過ぎるとお盆のお墓参りを終えた浴衣姿の地域の方が大勢参加し、盆踊りに華を添えていました。



### ボランティア活動に感謝

8月10日、町消防団第6・7分団のみなさん約30名が農村環境改善センター周辺の草刈りボランティアをしていただきました。

この活動は地元西南部地区の公共施設を子どもたちや地元のみなさんに気持ちよく利用してもらいたいと実施されたものです。

この他にも各地区で草刈りボランティア活動が盛んに行われています。ご紹介できるのはほんの一部ですが、みなさんのご厚意に本当に感謝申し上げます。



### 赤ちゃんてやわらかい！

8月9日、高校生に育児の楽しさや大切さを学んでもらおうと、赤ちゃんふれあい体験が行われました。

参加した高校生は赤ちゃんとのふれあいやお母さんとの交流、妊婦ジャケットによる妊婦体験などを行い、「赤ちゃんの重さや柔らかさ、温かさに驚きました。子どもを持つということは大変なことの何倍も嬉しいということを、今日来てくださったお母さんたちに教えてもらいました。」と感想を述べていました。

## Old Kyu News (平成20年8月)



### 世界を視野に

新庄北高校2年の渡辺翼さん(長者原)がODA(政府開発援助)の民間モニターとして8月16日から1週間アフリカのタンザニアを訪れます。

タンザニアでは児童養護施設や福祉施設、給水設備など8箇所を見学し、帰国後はODAの活動啓蒙活動も行うこととなっています。

渡辺さんは1,795名の応募者から66名が選出されたうちの一人として世界の現状を私たちに伝えてくれることでしょう。



### 卓球全国大会！結果は？

8月6～8日に東京体育館で行われた、全国ホープス卓球大会女子団体戦に舟形卓球クラブの3名が出場しました。

予選リーグ初戦、鳥取県代表に3-2で見事勝利を収めた舟形卓球クラブでしたが、その後、山梨県代表、北海道代表に相次いで破れ、目標としていた決勝トーナメント進出はなりませんでした。

5年生でエースの八鍬沙也夏さん(長尾)は「個人的には4勝2敗だったので全国でも勝てることが分かりました。来年はもっと練習して個人で全国に行きたいです。」と決意を語っていました。

## Old Kyu News (平成20年7月)



### 堀内地区に「薬師の森」

7月31日、町教育委員会と山形森林管理所最上支所が、町内の国有林の一部を「遊々の森」とする協定を締結しました。

指定された堀内地区のブナ林2haは「薬師の森」と名付けられました。

この協定締結により、これまでブナの実21が中心となってきた体験林業や野生動植物の保護活動などが入山の届出をすることなく実施できるようになりました。



## 大応援団に見守られ

7月30日、消防操法大会最上郡大会が行われ、第1分団第1部(幅)が5年連続出場しました。同地区の大応援団の見守る中、結果は6位でした。

長い練習の日々お疲れさまでした。



## 英語でクッキング！

7月27日、英語クッキング教室が町中央公民館で行われ、児童らを含む13名が参加しました。

ALTのライアンヘイグランド先生が講師となり、参加者は英語のレシピでアメリカンクッキーづくりに挑戦。

ライアン先生の話す英語に最初は戸惑いがちだった参加者も、楽しそうに英語を話しながらクッキーを作っていました。



## 夏だ！川遊びだ！

7月26～27日にかけて港区東麻布街づくり協議会のサマースクールが行われ、川遊びや農作業体験を行いました。

東京にはない大自然にみんな大はしゃぎの2日間でした。



## 森林の役割って？

7月24日、富長小学校で森林自然環境学習教室が行われました。

やまがた緑環境交付金事業を活用してのこの教室には4～6年生26名が参加し、森林に関するクイズや玉切り見学、皮はぎ体験などを実施しました。

身近に当たり前のようにある森林の大切さが少しでも子どもたちに伝わって欲しいものです。



## 防犯活動ありがとう

佐藤寛司さん(西又)が優良防犯協力者として東北管区警察局長賞を受賞されました。長年の防犯活動本当にありがとうございます。



## 三人展開催

7月14～18日、農村環境改善センターで三人展が開催されました。今年で3回目となるこの展覧会には堀内地区の3名の方が丹誠込めて作った作品が展示されました。

展示された小盆栽や蟻人形、ウチョウランの素晴らしい作品に、訪れた方からは感嘆の声が聞かれました。



## マーチングバンド上手でしょ

7月23日、「明るいやまがた安全夏の県民運動」出発式が行われました。その中のアトラクションとして舟形ほほえみ保育園の園児の皆さんがマーチングバンドを披露。

5月に行われた春の消防演習の際よりも上達した「コンバットマーチ」を披露してくれました。



## 珍しいキュウリ！？

7月23日、渡邊重春さんの畑から珍しいキュウリが採れました。キュウリの実から葉っぱが出ています。親子キュウリかな？



### 児童交流学習の季節です

7月19日から21日にかけて、児童交流学習が行われました。長沢小学校には世田谷区立山崎小学校のみなさんが、舟形小学校には世田谷区立代沢小学校のみなさんが訪れ、児童らと交流を深めました。舟形小&代沢小の交流は今年で20年目を迎え、記念式典が行われました。



### 強い！富小相撲！

7月6日に行われた第19回山形県学童相撲大会の団体戦で富長小学校が3位入賞を果たし、8月20日に横手市で行われる東北大会へのキップを手に入れました。上位入賞を目指してがんばれ、富長っ子！



### 義援金をありがとう

舟形小学校ボランティア委員会が中心となり、岩手・宮城内陸地震への義援金11,188円を集めてくれました。義援金は日本赤十字社舟形町分区を通じて被災者へ届けられます。ご協力本当にありがとうございます。



### 川遊び最高！

7月13日、今年度第2回目となる長沢子ども遊々塾が行われ、小国川での川遊びを満喫しました。この日は真夏日となり、絶好の川遊び日和。参加した児童らはゴムボートに乗ったり、水を掛け合ったりして遊んでいました。遊々塾は保護者の方だけでなく、地域の方の協力があるからこそ成り立ちます。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



### 高校球児に負けるな！

7月13日、30度を越える暑さの中町民野球大会が行われ、5チーム約60名の方が熱戦を繰り広げました。



### 木友まつり

7月12日、木友地区の山神祭が行われ、約5年ぶりに子供神輿が復活されました。

保護者の方を含めた子供会のがんばりもあり復活された神輿。

保護者の方は「私たち若手がかんばって、地域を盛り立てていければいい。その方法の一つが神輿だと思ったんです。」と語ってくれました。



### 食品トレー順調にスタート

7月上旬から舟形ほほえみ保育園を中心に食品トレーの回収がスタートしました。

園児のみなさんは、「地球を守るため」、「お母さんの手伝いをするため」とそれぞれの目的で食品トレーの回収に協力してくれています。

食品トレーが資源である環境教育につながっているようですね。



### 好きこそものの上手なれ

7月10日長沢小学校でようこそ先輩が行われ、甲子園出場経験のある大場輝美さん(長沢2)から「好きこそものの上手なれ」というテーマでご講演いただきました。

大場さんは「野球が大好きだったから辛い練習もがんばれた。上手くなるには一生懸命練習に打ち込むことが大事。これは、他のスポーツにも勉強でも同じだよ。」と教えてくれました。



### 科学っておもしろい！

7月9日、長沢小学校で最上教育研究研修センターの3名の先生によるわくわく科学教室が行われました。空気のすごさや静電気の不思議などのいろんな実験に児童らは興味津々。

理科離れが進む最近でも、実験や体験を通して学ぶ楽しさは変わらないようです。

8月9日にはおもしろ科学学校が同センターで行われます。夏休みの自由研究などにいかがですか。



### 子どもを守るぞ！

西堀地区の老人クラブが中心となり、下校時の児童を見守る活動を続けています。児童を犯罪から守る地域のちからに感謝です。



### 火災に備えて

7月6日、真木野、新堀地区で夏季非常招集訓練が行われ、初期消火訓練や火災防御訓練などが実施されました。



### 若あゆ温泉にコスモス咲く

7月4日、町グランドゴルフ協会の皆さんが若あゆ温泉の空き地にコスモスの苗250本の植え付けボランティアを行いました。

グランドゴルフ協会は週に2回、若あゆ温泉ふれあい広場で練習を行っており、今回の植え付け作用はその感謝の気持ちを込めて実施されたものです。

ちょっとした感謝の気持ちを行動で表すことで人と人との絆がさらに強くなるようですね。

## Old Kyu News (平成20年7月)



### 鮎釣り解禁！！

7月1日は小国川の鮎釣り解禁です。長沢地区のあいさつ橋下流には解禁を待ちわびた大勢の太公望らが集まっています。

先日小国川漁協が行なった調査釣りでは、遡上鮎が多いという結果が出ているようです。

ただ、今年の梅雨は雨が少なく、渇水状況なのが気になります。

今シーズンもみなさん良い釣果になるといいですね。

## Old Kyu News (平成20年6月)



### 5連覇の偉業達成！

6月29日、舟形町消防団のポンプ操法大会がアユパークで行われ、20チームが練習の成果を競い合いました。

激戦となった今大会ですが、第1分団第10部(幅)が5連覇の偉業を達成。

また、6名が個人賞に輝くなど素晴らしい大会となりました。



### 金の校章

町の銅板鍛金愛好会の皆さんが五橋中学校の校章を作成し、贈呈しました。

五橋中学校とは昨年の教育旅行以来、交流を続けています。

また、今年5月の教育旅行の際には生徒ら約20名が銅板鍛金体験を行っています。



### carpの“C”！？

町のシンボル「縄文の女神」が未来を見守るように、役場前に立っています。

その真下の池の鯉の中に、鯉ならぬ「carp」が発見されました。

よくみると、背中の模様がカープの“C”に見えますね。



### 老人クラブと園児が

6月20日、舟形ほほえみ保育園でふれあいミニ運動会が開催されました。

今年で13回目となるこの行事は、町内の老人クラブのみなさんと園児との交流を目的に実施されているものです。

保育所が統合後初となる今回は、年長園児51名と高齢者51名が青・赤・黄の3チームに分かれて多彩な競技を楽しみました。



### 食品トレーは資源です

6月中旬から食品トレーのリサイクルがスタートし、町内5箇所回収ボックスが設置されています。

中でも舟形ほほえみ保育園では、送迎のお母さんたちが使い終わったトレーを持ち込んでいます。

きちんと洗って、しっかり乾かし、Let'sリサイクル！



### 芋煮会するぞ

6月19日、長沢小の学習畑に里芋の植え付け活動が行われました。1人1本ずつ約70株を植え付けし、これから草むしりなどの管理活動を行い、11月の芋煮会でおいしくいただきます。



### 初の快挙だ！

山形県ホープス卓球大会が6月15日に行われ、団体戦で舟形卓球クラブの高橋瑞希さん(長沢1)、尾形安芸さん(長沢2)八鍬沙也夏さん(長尾)が全国大会出場を勝ち取りました。

卓球競技は参加団体や選手数が多く、勝ち進むのは容易ではありません。八鍬昭徳監督は「最上郡でも初の快挙」と喜びを表していました。

目指すは初戦突破です！



### いくぞ！ベスト8！

6月15日に行われたわんぱく相撲山形県大会で富長小6年の西尾浩暉くん(長者原)が全国大会出場を決めました。

8月3日に両国国技館で行われる全国大会は団体戦の県大会と違う、個人戦です。西尾くんは「ベスト8を目標にがんばります」と意気込んでいました。



### きれいなお花をありがとう

内山地区の婦人会が新聞紙などの回収を行い、集まったお金で生涯学習センターへお花の寄付を行いました。

いただいたお花はプランターに植えられ、玄関前階段に飾られています。



### 切手を集めてね

堀内小学校の児童らが中心となり、古切手の収集を行なっています。古切手を集めるとワクチンになり、それを世界の貧しい人に送るといふこの活動。趣旨をご理解いただきご家庭や職場などでご協力よろしくお願いします。

なお、切手の四方1cmを残して切っていただき、役場窓口でも回収を行なっています。



### 日本画プレゼント

6月8日、酒田市在住の日本画家、戸蒔晟光氏から絵画が寄贈され、中央公民館へ展示されています。絵画は「鮭供養—縄文の語らい—」という岩絵の具で書かれた大きな作品で、3,500年程前に豊漁を願っての語らいをテーマにしています。新庄市出身の戸蒔氏の作品には、猿羽根山や長沢橋なども数多くあるということです。



### 長沢のイメージって？

6月7日、長沢子ども遊々塾が開催され、児童19名を含む総勢42名が参加しました。

今回の活動は「長沢町並み探索」。児童らが写真を撮りながら探索し、その後写真を見ながら長沢のイメージを探ります。

「長沢地区の特徴は、歴史も自然も豊富な環境の中で豊かな生活を送ることができていることだ」と富樫塾長は語ります。



### 東北電力から街路灯寄付

6月5日、東北電力より街路灯が寄贈されました。この街路灯は町内各地に設置され、皆さんの安全を照らします。



### 馬と人が一体

6月1日、22回目となる東北輓馬競技舟形大会が開催されました。

東北各県から集まった32頭の大型馬による馬力勝負に、約1,300人の観衆は大きな声援を送っていました。

スタッフとしての関町内会の皆さんはじめ、約60名の方からご協力いただきました。

## Old Kyu News (平成20年6月)



### 富田地域づくり運動会

6月1日、富田地区の地域づくり運動会が行われ、子どもから高齢者まで約80名の方が参加し交流を深めました。「さなぶり」の代わりに行われているこの行事も今年で22回目を迎え、恒例行事として定着しています。

また、最近はお嫁さんや子どもと一緒に参加する若い方が増え、行事に活気が出ているようです。

## Old Kyu News (平成20年5月)



### 沼澤正重氏が旭日単光賞

平成20年度の春の叙勲が発表され、土地改良部門で沼澤正重氏(一の関)が旭日単光章を受章されました。

沼澤氏は昭和51年から三光堰及び舟形町大堰土地改良区の理事として、基幹水路の整備や圃場整備を多数実施。

また、両土地改良区が平成10年度に統合されてからは初代の理事長として8年間在職しました。

受章誠におめでとうございます。



### 百人一首の日

5月30日は舟形小学校で第2回目の百人一首の日です。

舟形岳風会の9名を講師に迎え、阿倍仲麻呂作「天の原」と紀友則作「久方の」を児童全員で朗詠しました。

”日本の心”を忘れず、これからもがんばってくださいね。



### がんばれ！琴奥山！

舟形町福寿野出身の琴奥山(東序二段10枚目)さんが5月28日、町長を表敬訪問し、大相撲界での活躍を報告しました。

夏場所を6勝1敗と勝ち越し、次の場所には3段目に昇格することになりそうという琴奥山さんは「稽古は全部自分で決めている。やればやるだけ強くなれる。」とこれからの抱負を語ってくれました。

ケガに気を付けて、がんばれ！琴奥山！



### 初めての放流

5月28日、若鮎躍る清流小国川へ長沢小学校の1・2年生14名が稚鮎の放流を行いました。この日放流したのは約8cm、5g程度の小さな稚鮎18,000匹。

意外にも長沢小学校の稚鮎放流は今回が初めてということです。

参加した子どもたちからは「食べたときや捕まえたときはあるけど、逃がしたのは初めて」などと感想が出ていました。



### おいしいお米になってね

5月27日、長沢小学校で毎年恒例の田植えが行われました。5・6年生23名が約200㎡の水田にはえぬきの苗を丁寧に植え付け、「おいしいお米になってね」と呼びかけていました。

収穫されたお米は給食で使用される他、調理実習などにも活用される予定だということです。



### 見たか！これが世界の力！

5月25日、富長小学校の春季大運動会が開催されました。同校では今年創立50周年を迎えるとあって、特別ゲストに元世界陸上日本代表の奥山義行さんをお招き。

地域の方との徒競走では圧倒的な速さを見せていました。奥山さんは現在テレビ番組の”SASUKE”に挑戦中。次回9月のチャレンジが楽しみです。



### モンテディオサッカー教室

5月21日、舟形小学校でモンテディオ山形コーチの都修一氏と茨木岳史氏、そしてミスターモンテディオの高橋健二氏の3名によるサッカー教室が行われました。

3・4年生の部ではボール当て大会やミニサッカーなどが行われ、4年生の眞見樹くんが「選手と一緒にサッカーできて嬉しかった。試合がすごく楽しかった。」と感想を述べていました。



### 五橋中教育旅行

5月15日から16日にかけて、仙台市立五橋中学校の生徒167名が野外活動で町を訪れました。

堀内田植え踊りで歓迎を受けた後、洲崎地区と長沢地区に分かれて生徒全員で田植え体験に挑戦し、夜は77戸の民家へ宿泊しました。

今回の教育旅行の受入には約150名の方からご協力いただきました。ありがとうございました。



### おいしいリパック給食

5月13日、舟形小学校でリパック給食が行われました。

新庄市のヨコタ東北で作っているリサイクル容器を用いて環境教育や福祉教育につなげようとしているこの行事も今回で3回目。

食べ終わった後は、容器のフィルムを上手に剥がしてLet'sリサイクル！



### わらび採り体験

5月13日、開園前の松橋わらび園で特別に堀内小学校の26名をご招待し、わらび採り体験が行われました。

何度か経験があるという6年生は手慣れた手つきでリュックサックにいっぱいのワラビを採り、「おばあちゃんにプレゼントする」と満面の笑みを見せていました。



### 猿羽根山で研修会

5月12日、山形県の観光ボランティアガイド協会の研修会が最上地区で行われ、舟形町の猿羽根山公園には35名の方が訪れました。

公園内を舟形町ボランティアガイドの3名が案内。見事な案内に参加者からは「案内がすごく聞きやすかった」「ポイントを掴むのが上手い」などとお褒めの言葉もありました。



### 大きな声で「おはよう！」

5月12日、町防犯協会と町青少年育成推進員が中心となり、各小中学校や駅など町内8箇所で行われ、防犯を呼びかけるあいさつ運動が行われました。

長沢小学校では元気な児童らの「おはようございます！」という大きなあいさつがこだましていました。



### 樹齢200年ブナ林

5月10日、長尾地区の散策道「瀬見休場線」の散策研修会が行われ、観光ボランティアガイドや長尾町内会の皆さんら10名が参加しました。

樹齢200年を越えるブナの大木などがある全長3kmは、木洩れ日が気持ちの良い散策道でした。

約1時間の散策でしたが、アップダウンが少なく、心地よい疲労感が身体を包んでくれます。



### トールペイント講座

5月10、11日の両日、トールペイント講座が中央公民館で行われました。

舟形町出身のイラストレーター三井裕子さんを講師に招きし、10名の参加者は表札づくりにチャレンジ。

普段は使わないアクリル絵の具の素晴らしい作品がお家のどこかに飾られるかも。



### 春の消防大演習

5月5日、町消防団の春季消防演習が舟形本町通りで行われました。

各分団の分列行進に先がけ、幼年消防クラブ51名によるマーチングバンドが今年初めて行われ、演習に華を添えました。

1ヶ月前から練習したばかりという「コンバットマーチ」は見事な演奏で、集まった観客ら約300名を楽しませていました。



### 熊野神社奉納祭

5月5日、長尾地区で毎年恒例の熊野神社奉納祭が行われ、リニューアルした神輿が地区内36件を練り歩きました。

また、前日には十数年ぶりに前夜祭を復活。青年団員4名という弱小団ではありますが、「お祭りは楽しいものだから」と工夫を凝らしながら活動を続けています。



### 緑色の桜咲く

5月1日、野地区の馬頭観世音周辺で緑色の桜が満開となり、見頃を迎えています。

この桜は御衣黄(ぎょいこう)という品種。

近くの散策道もマイナスイオンたっぷり。



### 久方の～光のどけき～

8年程前から全町挙げて英語教育に力を入れてきた舟形町は、全国的にも有名となりましたが、私たち日本人は「日本の心」を忘れてはならないと、昨年からは舟形小で百人一首の暗唱が行われています。

4月30日、この日は百人一首の日。町内の「詩吟の会」の皆さんから、迫力ある百人一首を吟じていただきました。



### 舟中大運動会

4月29日、舟形中学校春季大運動会が開催されました。「駆翔」というテーマのもと、生徒173名が春風とともに駆け抜けました。



### 中学生も！なぜ？減らない？

4月28日、県縦断駅伝大会2日目。舟形中継所での応援の後、舟形中の1、2年生113名がアユパークや駅周辺のごみ拾いを行いました。

1年生の浅沼夏帆さんは「みんなが住んでいる町だから、ごみを捨てられないようにきれいにしたいです。」と意気込んでいました。



### なぜ？減らない？

雪解けのこの時期、町内各地でごみ拾いボランティアが盛んに行われています。

4月20日は長尾地区で早朝ごみ拾い活動が行われました。長尾地区では亀割バイパスへ接続する町道付近に大量のごみがポイ捨てされています。この日は軽トラ1台、20袋ものごみが回収されました。

「ごみ拾い活動に参加する人は絶対にポイ捨てしない。積極的に活動に参加し、ごみの多さを体験して欲しい。」と八鍬國昭町内会長は語っていました。



### がんばれ！スポーツ少年団！

4月19日、今年度のスポ少結団式が行われ、本格的なスポーツシーズンがスタートしました。

選手団を代表して舟形ウイングスの4名が「みんなの力を結集し、心と体を鍛えます！」と決意を述べていました。



### さあ、種まきだ！

4月17日、福寿野地区の桜が町内の先陣を切って咲き誇りました。

この桜は「種まき桜」と呼ばれ、この桜が咲く頃が種まきの時期だということです。

舟形町では、4月13日～20日が種まきの最盛期。さすが！ピッタリですね。



### 「本陣桜」見守り隊

毎年舟形第2老人クラブのみなさんが、旧舟形保育所前の「本陣桜」を守る活動を行なっています。

今年もお花見前の4月15日、清掃活動ボランティアを実施しました。



### 下校時は要注意！

4月15日、舟形中学校で不審者への対処方法を学ぶ防犯教室が行われました。

この日は、新庄警察署の警官2名が講師となり、最上管内の声掛け事件の発生状況のほか、手を捕まれた場合の対処法などを学びました。

声掛け事件は下校時に集中しています。自分で自分を守ることが大切です。



### はじめの一步

4月8日、各小中学校で入学式が行われ、新入生が新しい扉を開けました。さあ、これからどんな楽しいことが待っているのかな。



### 舟形ほほえみ保育園スタート

4月7日、「舟形ほほえみ保育園」と「子育て支援センターみらい」の開園式が行われ、テープカットにより華々しくその幕を開けました。

その後に行われた町内の3保育所が統合し創設された舟形ほほえみ保育園の入園式には園児172名を含む、約500名が出席しました。

なお、子育て支援センターみらいでは、育児相談などを受け付けています。お気軽にどうぞ。



### 火事を出さないで

春の火災予防週間を前に4月5日、町消防団の防火キャラバンが行われ、ポンプ積載車26台が町内を巡回しました。皆さん火の元には十分に注意してくださいね。



### 春の交通安全運動

4月4日、春の交通安全県民運動の出発式が行われ、4月6日から4月15日までの交通安全運動がスタートしました。

舟形町内では3年8ヶ月間交通死亡事故が発生していません。

この日は飲酒運転の撲滅のため、飲食店など16ヶ所を回り呼びかけを行いました。



### 新！農業委員

4月1日、改選後初めての農業委員会総会が招集されました。選挙により当選された委員6名と、各団体からの推薦による委員4名の委員の皆さんです。